

山下地区·地区別計画策定委員会通信No.3



~「みどりのわ・ささえ愛プラン 地区別計画」って?~

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、わたしたち一人ひとりが自分らしく、

心豊かに充実した生活を送ることができるよう、区民の方々や団体・事業者の皆様、地域包括支援センター、社会福祉協議会、区役所等が協働で共にささえあうまちづくりを進めていくための計画です。

その中でも、「地区別計画」は、日々の暮らしの中で起きている身近な地域での"福祉・保健"に関する課題の解決に向けて取り組むための計画です。

~「地区別計画策定委員会」って?~

地域の主な福祉保健関係団体などからの委員で構成されている委員会で、「地区別計画」策定の中心になっていきます。山下地区は14名の委員で構成されています。

山下地区・地区別計画策定委員 (アイウエオ順 敬称略)

通信

No. 1

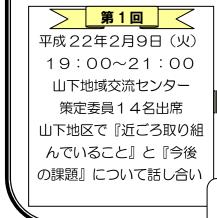
発行

浅見	静代	石井	薫	井上	和子	〇大栁	見 孝	小川	絵美		
小澤	秀夫	片瀬	浩	川村	弘子	篠﨑	惠子	鈴木	陽子		
谷井	春夫	兵頭	洌	宮田	文夫	若林	直実				
							(○印は委	員長)	

平成 22 年9月30日(木) 19 時~21 時、山下地域交流センターで「第3回山下地区・地区 別計画策定委員会」を開催しました。

今回は第2回委員会の検討の中で出された山下地区の未来に向けた目標や、取り組めそうな活動について整理し、地区別計画素案をつくるための具体的な取組について話し合いました。 委員会で話し合われた内容を、地域の皆さんも是非ご覧下さい!

地区別計画策定委員会の開催状況



第2回

平成22年6月28日(月) 19:00~21:00 山下地域交流センター 策定委員13名出席 山下地区の『未来に向けた目標』と『取り組めそうな活動』 について話し合い

通信 No. 2 発行

第3回

平成 22 年9月30日(木) 19:00~21:00 山下地域交流センター 策定委員11名出席 取り組み主体等も含めた 『取り組みの具体案』につい て話し合い

→素案完成

地区別計画素案をつくるための、今後5年間の取組目標と具体的な取組について、 3つの項目から話し合われた意見をまとめました。

1 地域での「つながり」を大切にする まちづくり

人材・担い手 安心・安全・健康 情報

【取り組んでいきたいこと】

あいさつに始まる声かけを、自分から周囲へ広げていきたい

【具体的な取組】

① 回覧板はチャイムを押しての手渡し、行事の お知らせはチラシより直接会って伝える、スポーツ行事を通じた交流を広げるなど、あい さつで顔見知りになる機会を増やすこと。

【具体的な取組】

②「自治会の枠を超えたつながり」をつくるため、民生委員等の各種団体が接着剤の役割 (地区情報の共有化)をしていくこと。

自治会と各種団体はオリンピックの五輪の輪!

2 必要な「情報」が入手しやすい まちづくり

【取り組んでいきたいこと】

民生委員や保健活動推進員、老人クラブなどによる、訪問事業等を通 じた、高齢者や子育て中の親等に対する地域行事等の情報提供、参加の 声かけを行いたい

人材・担い手 安心・安全・健康 つながり

【具体的な取組】

① 緊急時医療情報キット配布等の訪問時には、 併せて興味のある情報や他の団体が行う行事 等の情報を伝えること。

【具体的な取組】

② 連合自治会が中心となって、自治会や各種 団体の活動をつなげる会議を開催し、地区の 情報を共有化すること。

また、ひとり暮らし高齢者等の情報を基に 要援護者マップ等を作成し活用すること。

3 「防犯・防災」で安心・安全な まちづくり

【取り組んでいきたいこと】

防災ささえあいカードの有効な活用方法を検討したい

人材・担い手 安心・安全 情報

【具体的な取組】

① 老人会の入会勧奨等の訪問時に、防災ささ えあいカードに記入してもらう等、情報収集 に努めるとともに、自治会や民生委員が中心 となり、情報の更新を計画的に行うこと。

【具体的な取組】

② 高齢者だけでなく、障がいのある人や認知 症の人、子育て中の人等、支援が必要な人の 情報も収集し、安心して住める地域づくりを 進めること。

これまでの地区別計画策定委員会での検討結果を基に、「私たちが山下地区で具体的に取り組むこと」を素案にまとめていきます。



みんなの力で山下地区をもっともっと 素敵な街にしていきましょう!!

<連絡先>

山下地区・地区別計画策定委員会 事務局 TEL:930-2282 (緑区 税務課担当課長 藤井)